

モニター募集！

仮設団地などの

住まいの改善調査

東北沿岸地域は喘息患者も少なくなく、東日本大震災後は喘息はじめアトピー患者の症状悪化などが報道され、NPO団体や小児アレルギー学会などの支援活動が続いている。このため、環境が大きく影響するアレルギーなどの症状悪化などを防ぎ、健康推進を図る目的の一助として、陸前高田市内の仮設団地（「団地」と略）などの住まいの環境モニター調査を行います。市民の皆様のご協力をお願いします。

- **調査対象**：喘息、アトピー（咳が出やすいなどの方も可）の方がお住まいになっている「団地」もしくは「団地」以外の戸建て住宅
- **調査期間**：2012年9月～2013年4月頃まで
ご家庭へのご訪問日及び訪問回数：
2012年9月2日（日）～9月9日（日）又は、2012年9月23日（日）～9月30日（日）の期間中に1回。（ご相談の上、2013年4月期に2回目の訪問調査を行うことがあります）。
- **モニター調査の概要**：
1回あたりのご訪問時間は約1～1時間半程度（住まいについての聞き取りアンケートと居室内の床および寝具を掃除し、チリを採集します。また、自動温湿度計を設置させていただきます（設置期間は4月末までです）
また、調査開始から調査終了まで発作が起きた時の簡単な日誌をつけていただきます。
- **調査に関わる費用と謝礼**：調査費用の負担はありません。
また、調査終了後、謝礼（3,000円相当の図書券）をお渡しします。
- **この調査での個人情報など全ての記録は、調査実施者及び認定NPO法人アレルギー支援ネットワークが責任もって保管し、第三者に渡しません。**

◇問合せ・申込先

認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク事務局/（大船渡）子育てサポーター「スマイル」

代表 村上トメ子（TEL 070-5038-5055、TEL/fax 0192-26-2908）

*「住まいの環境（モニター）調査」は県立陸前高田病院小児科（大木先生）と中部大学応用生物学部（須藤千春教授）、名古屋工業大学大学院工学研究科産業戦略工学専攻（水谷章夫教授）、名古屋大学大学院環境学研究科（小島光博研究員）、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークが岩手県、陸前高田市のご協力を得て行うものです。